

福祉専門職 記録の書き方研修

日 時 令和8年8月21日（金） 9：30～16：30（受付開始9:00）

ね ら い 施設や事業所において、日々のかかわりの記録は必要不可欠である。日々の記録があることで継続した支援が展開でき、そのための事実と判断を区別した記録を作成できるようになることを目的とする。

講 師 岡本匡弘 先生（京都ほせん研修センター長）

京都保育福祉専門学院は、京都で最も歴史のある社会福祉の専門校として、これまでに数えきれないほどの介護のプロを育てておられます。京都で唯一の社会福祉法人立の専門学校として、人に寄り添う教育を重視し、介護のスペシャリストを養成されています。

研修内容 研修プログラム

1. 記録の書き方の意義・目的・書き方の原則
2. 事実と判断を分けた記録の作成
3. 記録の指導の仕方

会 場 介護・福祉人材養成センター（中六人部会館 2階）

主 催 一般社団法人 福知山民間社会福祉施設連絡協議会

受 講 料 2,000円

定 員 30名（先着順）

※定員になり次第受付を終了致します。

※定員に達しない場合、研修を中止することがありますのでご了承ください。

そ の 他 感染症防止対策として、マスク着用・手指消毒にご協力をお願いします。

申込み期日 令和8年8月3日（月）

お申込み・お問い合わせ

介護・福祉人材養成センター 京都府福知山市字大内 3118 中六人部会館 2階
TEL 0773-45-3628/FAX 0773-45-3629/☎：fukushirenkyo@movie.ocn.ne.jp